設計内容説明書(省エネルギー性②

断熱等性能等級用	
PC 告等田	Ξ

ľ

設計内容説明欄				
確認項目	項 目	設計内容	記載図書	設計内容 確認
		****	比較四百	□適
目標等級	断熱等性能等級	□ 等級 3 □ 等級 4 □ 等級 ()		□不適
地	域区分	・地域区分 () 地域		
適用	する基準	□ 性能基準		
		□ 仕様基準(等級4の場合のみ)		
	外皮平均熱貫流率	外皮平均熱貫流率UA	□ 計算書	□適
合		(W∕m²⋅K)	□ 仕上表	□ 不適
			□ 平面図	
	冷 房 期 の 平均日射熱取得率	冷房期の平均日射熱取得率 η AC	□ 矩計図	
仕様基準による場	躯体の断熱性能等	□ 勃鲁达克の甘滋(*) 英人	□仏桜書	□ '#
仕様基準による場 合	地 件 の 例 煮 住 肥 寺	□ 熱貫流率の基準に適合 □ 転割せの割削に適合	□ 仕様書 □ 仕上表	□適□不濟
	開口部の緩和措置	□ 断熱材の熱抵抗の基準に適合 □ 開口部の緩和措置有り	□ 平面図	□ 不適
	71111411	□ 窓の断熱(2%緩和) □ 窓の日射(4%緩和)	□ 年間図	
		1845 H.M. (2) (008/H)		
	躯体の断熱断熱材の	屋根 ()	□ 仕様書	
	性 能 等 仕 様	天井 (□ 仕上表	
		壁 (□ 平面図	
		床 外気に接する部分 (□ 矩計図	
		その他の部分 (
		土間床等の外周部 外気に接する部分 ()		
	HH day as black often. I a see below	その他の部分 ()		
	開口部の断窓・ドア等 熱性能等の断熱性	建具・ドア枠の材質・形状	□仕様書	
	W IT III (1 1) PI W IT	建具形態 ガラスの種類・構成等	□ 仕上表	
			平面図	
			□ 矩計図	
	窓・ドア等	方 位 がラスの日射侵入率等 ひさし・軒・付属部材等	□ 仕様書	
	の日射遮		□仕上表	
	蔽 措 置	()()(□ 平面図	
		()()(□ 矩計図	
		()()(
結露防止対策	結露の発生防止対策	□ 防湿層の設置(繊維系断熱材等の場合)	□ 仕様書	□適
		□ 設置 ()	□ 仕上表	□ 不適
		□ 省略 ()	□ 矩計図	
		□ 通気層の設置(断熱構造とする場合)		
		□ 屋根 【 □ 有() □ 省略()】		
		・防風層の設置()		
		□ 外壁 【 □ 有() □ 省略()]		
		・防風層の設置() □ 内断熱工法		
		■ 断熱材を構造躯体に全面密着等		
熱 橋 部 対 策	熱橋部の断熱補強対策	構造熱橋部の断熱補強措置	□ 仕様書	□適
	***************************************		_	. —
		断熱材の熱抵抗又は断熱材の種類と厚さ	□ 仕上表	□ 不適
		(□ 矩計図	
		補強範囲(mm)		

注1)太枠で囲われた欄は、設計者等が記入してください。なお、この欄に記載されている事項は、必要な範囲内で、個別の検査において変更することができます。 注2)書式内の欄に記載事項が入らない場合は、別添用紙を用いることができます。この場合は、別添用紙に番号等を付し、該当する欄に当該番号欄を記載してください。